

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成28年8月25日(2016.8.25)

【公開番号】特開2016-48943(P2016-48943A)

【公開日】平成28年4月7日(2016.4.7)

【年通号数】公開・登録公報2016-021

【出願番号】特願2015-219422(P2015-219422)

【国際特許分類】

H 04 J 11/00 (2006.01)

H 04 J 1/00 (2006.01)

H 04 W 72/04 (2009.01)

【F I】

H 04 J 11/00 Z

H 04 J 1/00

H 04 W 72/04 1 3 6

H 04 W 72/04 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成28年7月5日(2016.7.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

無線送受信ユニット(WTRU)であって、

プロセッサと、

命令を有するメモリとを備え、前記命令は、前記プロセッサにより実行されたときに前記WTRUに、

無線リソース制御(RRC)シグナリングを介して、1つまたは複数の参照信号が測定されることになる周期を表示するパラメータを含む構成をeノードBから受信することと、

前記表示された周期にしたがって少なくとも1つの参照信号で測定を実行することと、前記測定を含む測定報告を前記eノードBへ送ることと

を実行させる、WTRU。

【請求項2】

前記RRCシグナリングを介して受信される前記構成は、前記WTRUと接続されているプライマリセル(PCIe11)を介して受信される、請求項1に記載のWTRU。

【請求項3】

前記少なくとも1つの参照信号は、前記WTRUのために構成されたセカンダリセル(SCe11)を介して受信される、請求項2に記載のWTRU。

【請求項4】

セル固有参照信号(CRSS)は、時間領域において、前記SCe11から送信されるCRSSよりも高い強度で前記PCIe11から送信される、請求項3に記載のWTRU。

【請求項5】

前記測定報告は、モビリティ関連測定報告に対応する、請求項1に記載のWTRU。

【請求項6】

前記1つまたは複数の参照信号は、チャネル状態情報(SCI)参照信号を含む、請求

項 1 に記載の W T R U 。

【請求項 7】

前記 1 つまたは複数の参照信号は、セル固有参照信号を含む、請求項 1 に記載の W T R U 。

【請求項 8】

無線送受信ユニット ( W T R U ) で、無線リソース制御 ( R R C ) シグナリングを介して、1 つまたは複数の参照信号が測定されることになる周期を表示するパラメータを含む構成を e ノード B から受信することと、

前記表示された周期にしたがって少なくとも 1 つの参照信号で測定を実行することと、

前記測定を含む測定報告を前記 e ノード B へ送ることとを含む、方法。

【請求項 9】

前記 R R C シグナリングを介して受信される前記構成は、前記 W T R U と接続されているプライマリセル ( P C e 1 1 ) を介して受信される、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記少なくとも 1 つの参照信号は、前記 W T R U のために構成されたセカンダリセル ( S C e 1 1 ) を介して受信される、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

セル固有参照信号 ( C R S s ) は、時間領域において、前記 S C e 1 1 から送信される C R S s よりも高い強度で前記 P C e 1 1 から送信される、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

前記測定報告は、モビリティ関連測定報告に対応する、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 13】

前記 1 つまたは複数の参照信号は、チャネル状態情報 ( S C I ) 参照信号を含む、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 14】

前記 1 つまたは複数の参照信号は、セル固有参照信号を含む、請求項 8 に記載の方法。